

K
S
K
P

(平成16年1月)

No.45

編集人

(社)兵庫県精神障害者家族会連合会

西浦三郎

〒650-0016 神戸市中央区橋通4丁目1-28
辻ビル2FTEL 078-360-2618/FAX 078-360-2615
Eメール dfbbd601@kcc.zaq.ne.jp

福祉後退の危機



どこまで我慢させられるのか福祉

★04年度政府予算に対する3障害関係8団体の抗議行動★

政府予算案（財務省案）は、3障害対象の小規模作業所ならびに小規模通所授産施設の運営費など障害者福祉に対して一方的な予算削減をしており、関係8団体は厚生労働省に強い抗議をした。交渉において、厚生労働省側は「事前に話せなかつたことは申し訳ない」、「財務省原案を受けざるを得なかつた」、「今後改めて関係団体の意見を聞くために検討会を持つことを考える」との答弁を述べるにとどまり、抗議に対しては、「ご理解をお願いするしかありません」と応えるのみでした。よって、関係8団体は今回の切り下げ案は到底受け入れられないとして、白紙撤回を求めて引き続き抗議行動を行う旨、厚生労働省に伝えた。

◎小規模作業所・小規模通所授産施設の運営費が減額される◎

分類	対象	平成15年度	平成16年度	備考
小規模作業所	総額	2,758百万円	2,481百万円	約10%減額
小規模通所	年間運営費	1,100万円	1,050万円	年間減額50万円
授産施設	減額対象施設	約640ヶ所	約890ヶ所	約250ヶ所増

関係8団体：日本身体障害者団体連合会・全日本手をつなぐ育成会・日本知的障害者福祉協会・きょうされん・全国社会就労センター協議会・全国精神障害者家族会連合会・全国精神障害者地域生活支援協議会・全国精神障害者社会復帰施設協会。

◎兵庫県における関係8団体の抗議行動◎

兵庫県における障害3団体は、平成16年度の政府予算案（財務省案）に対し、各団体（兵庫県精神障害者家族会連合会・兵庫県手をつなぐ育成会・兵庫県知的障害者福祉協会・きょうされん兵庫支部・兵庫県社会就労センター協議会・神戸市身体障害者団体連合会・神戸市知的障害者施設連盟・神戸市精神障害者社会復帰施設連盟）の署名を取り付け、平成15年12月26日に兵庫県の代表団が厚生労働省に出向き、抗議文を提出しました。（抗議文の内容を知りたい方は兵家連までお問い合わせください）

まだ足りない
怒りの声

12.16

怒りの集会

第2弾

精神障害者社会復帰施設の拡充を求める集い
精神福祉関係団体が厚生労働省へ要望行動

主催・精神障害者社会復帰施設の拡充を求める中央実行委員会

日時・平成15年12月16日(火) 会場・東京・九段会館

東京・九段会館に於て開催された、精神障害者のための社会復帰施設整備費の拡充を求める集会に、前回を上回る1000人が全国から集会に参加、そして兵庫県からは各団体の代表団17名が参加されました。

□第一部 全国からの切実レポート

青森県、長野県、新潟県、和歌山県等から地域の実情報告が発表された。

特に和歌山県「つむぎ作業所」の発表によると、施設建設を伴う小規模授産施設」として「レストラン」を予定。この間、多くの支援者を得たが今回の不採択で支援者の信頼を失った。この集会による運動は、情勢も行政も変える力になると思う。

一番落ち込んだのは利用者。

□第二部 5政党(自民党・民主党・公明党・日本共産党・社民党)によるシンポジウム
(自民党) 八代議員：本予算で位置付けるには、その根拠となる法律が必要(施設整備法・精神障害者法となるもの)。精神保健福祉法では、医療法に福祉が少し加わっただけで福祉充実の根拠法としては極めて弱い。根拠となる法律は、平成16年3月の社会保障審議会の答申を受けて、超党派による議員立法にしてでも国会に提案したい。

(民主党) 朝日議員：予算の組み方が問題。それを改善しないといけないが、国会議員自身が精神障害者の事を知らない。国会議員に知らせるように声を挙げる運動をすることが必要だ。

□厚生労働省へのアピール行動

同省前に300人が集まり、代表団が交渉。交渉結果、7月の追加分(40箇所)は2ヵ年事業となっているが、2003年度の単年度事業として予算付けに努力しているとのことであり、前回に比べ一步前進。知的・身体障害者に予算が多いのは、声が大きいからだとのこと。

□10万人署名運動

平成15年12月15日現在で89,634筆集まっている。

あと引き続き努力して10万を目指す。(04年1月20日締め切り)

□まとめ

精神障害者の福祉の位置付けを根底から考え直し、地域の声を大きく挙げていく必要性を痛感しました。



県議会・市町議会に

▶兵家連、兵庫県知事に要望書提出◀

兵家連は、平成15年10月に県の福祉局障害福祉課を通じて、井戸知事に今年も兵家連の声を要望致しました。主な項目は次のとおりです。

- ①市町窓口業務（相談業務、手帳等手続き、HPの受付、派遣、啓発）の充実に関する要望
- ②精神科医療（救急医療並びに退院促進事業の促進、医師・看護士を他科と同じ水準とし、一般病院に精神科の設置を推進、精神を心身障害の福祉医療制度の対象）に関する要望
- ③雇用促進に関する要望
- ④家族および当事者の相互相談活動の支援に関する要望
- ⑤啓発普及（連合会事務所の家賃負担助成、精神保健福祉の図書発行等）に関する要望
- ⑥社会復帰施設（法人等の推進、運営費やGHの家賃負担助成の充実）の等に関する要望（内容を詳しく知りたい方は兵家連にお問い合わせ願います）

兵庫県は、平成16年度の国の予算編成に対する提案107項目をまとめ、その中の25項目に「精神障害者の社会復帰施設の整備に関する財源確保」が提案されていました。

そして、提案理由として「精神保健福祉対策の流れがこれまでの入院医療から地域における生活支援へと移り、社会復帰のための整備が必要になっている」と付記されています。これは先般実施された施設整備費を求める関係13団体による決議が、請願書として県議会に提出され、受理された成果が前述の県の提案になって表れたものです。

▶超党派による県会議員の各派代表議員との研究会開催◀

平成15年12月19日、県議会内の応接室に於て。

毎年、兵庫県の超党派による県会議員と兵家連が精神保健福祉に関する研究会を開催しており、今回改選後の多忙な日々の中、各会派の代表議員の方々が研究会へ参加頂き、また県側から福祉局障害福祉課の山本課長殿並びに泉係長殿も参加頂きました。

研究会は、兵家連から出した要望書に対する対応並びに精神保健福祉に関する現状の問題点、およびこれから的精神保健福祉等を課題とし、参加者から活発な意見が出され内容のある研究会でした。また、県下の家族会も機会あるごとに、各会派の議員方へ精神保健福祉に関する啓蒙をして頂きたいと代表議員から話が出されました。尚、本研究会の世話人の各議員方は、（自民党）小田毅議員殿（ひょうご県民連合）岡やすえ議員殿（公明党）大野由紀雄議員殿（共産党）毛利りん議員殿（無所属）浜崎利澄議員殿の計6名です。尚、各会派別加盟議員は合計51名です。（会派別議員名簿のお問い合わせは兵家連迄）

全家連の再生

平成15年10月23日、全家連臨時評議員会資料より報告（抜粋）

平成15年4月、厚生労働省を始めとする助成団体から補助金適正化法違反として5億3800万円（元金3億8000万円+加算金・延滞金）の返還命令が出された。評議員会は、公認会計士や弁護士等外部の専門家を入れた監査専門委員会を立ち上げ、返還金や長期借入金およびハートピアきつれ川を含む財政状況を厳しく調査した。その結果、少なくとも平成15年度に関しては運営資金確保が可能と判断し、返還方法（ハートピアきつれ川を含む）および組織存続の可能性を検討。その後、厚生労働省および各助成団体と返還に関する交渉を開始し、返済計画と今後の方針に関する資料を提示した。（内容を詳しく知りたい方は、兵家連迄お問い合わせ願います。）

◆主たる検討項目◆

◎解散した場合

- ①過去の歴史から見て全家連への期待・評価等社会的信用が失われる。
- ②新組織の場合、新たな移転費用・事業運営費用の資金調達が困難。
- ③財団を解散して、他の法人格を取得するには目処が立たない。
- ④人的財産（職員・全家連への協力者）の散逸。

◎組織を存続する場合

- 返済計画
- ①平成16年以降 2億5000万円の元金返済
 - ②毎年、1000万円ずつ自己財源から捻出して、15年の返済予定
 - ③その後加算金・延滞金は40年の返済予定
 - ④合計55年の返済計画

上記返済計画を現在助成団体と交渉中です。

精神保健福祉に関する電話相談

兵家連では、精神障害者に関する相談ごとについての
電話相談を受付けています。

毎週、月～金曜日、10時より15時 ☎ 078-360-3610



~集い報告・開催予定~

西播磨・姫路地区 家族会研修会

●平成15年11月22日

●姫路地域職業訓練センター

西播磨・姫路地区家族会等関係者が集まり、兵庫県保健所長会顧問の北岡殿を講師に招き「家族の心構え」についてお話を聞きしました。参加者110名の多数が終了後、「大変よかったです」「また、聞きたい」と発言され、開催側の苦労をねぎらっていました。

(実行委員長 本條／兵家連 豊田副会長)

但馬・丹波地区 家族会研修会

●平成15年11月26日 ●温泉町・夢ホール

但馬・丹波地区から360名の家族と関係者が集まり、但馬長寿の郷長、浜坂健康福祉事務所、美方郡等の各代表の来賓祝辞があり、第2部に於いては「居場所のある社会とは」というテーマで、明石市「サポートセンター居場所」の青木所長殿が講演されました。

(実行委員長 古岡／兵家連 西浦会長)

阪神地区家族会研修会

予定

日 時／平成16年1月24日(土) 午後1時30分より

会 場／川西市役所 7階会議室

基調講演／「新薬への切り替えと再発防止」

精神保健福祉の講演会

予定

日 時／平成16年2月10日(火) 午後2時より

会 場／兵庫県農業会館

基調講演／「考え方！親の子へのかかわり方を」 精神科医 野田俊作先生

主 催／兵庫県精神保健協会

近畿ブロック家族会研修会兵庫県大会

予定

会 場／兵庫県民会館(神戸市)

主 催／社団法人 兵庫県精神障害者家族会連合会・実行委員会

近畿ブロック家族会は、精神保健福祉促進研修会を兵庫県で開催することを決定し、時期を平成16年9月頃としました。

近畿2府4県の精神障害を持つ家族・当事者および精神保健福祉の関係者が、この大会に参加され「これからの家族会を考える」、「障害者の社会復帰施設の拡充」、「小規模作業所・小規模通所授産施設の運営費の問題」等の実情を認識し、この切実な問題を皆さんと一緒に考えて行きたいと思います。家族・当事者および精神保健福祉の関係者の多数のご参加をお待ち致しております。

精神保健福祉の動き

障害者施策の後退

厚生労働省の福祉予算

平成16年度精神保健福祉施策関係概算予算の中で、精神障害者の社会復帰促進事業等（小規模作業所や小規模通所授産施の助成金も含め）が10%ほど削減される。

厚生労働省の各種審議会・委員会の情報は下記HP参照願います。

各種審議会・委員会(障害保健福祉部・健康局・職業安定局(高齢／障害者対策部)・社会保障審議会・労働政策審議会)

厚生労働省ホームページ <http://www.mhiw.go.jp/shingi/index.html>

全家連と関連団体および兵家連

社会復帰施設整備費の大量不採択を契機に発足した精神保健福祉の8団体は「社会復帰施設拡充を求める中央実行委員会」を設立し、「平成15年度の不採択になった補助金を全て救済と、平成16年度予算において社会復帰施設の拡充を求め」の大きな目標を掲げ、次の運動を実施しております。（詳しくは、下記HP参照願います）

①主要6大政党へ公開質問 ②12.16の1000人集会 ③10万人の全国署名運動実施中。

全家連ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/psw/kakujuu/index.htm>

署名運動 兵庫県約9,300筆集まる

10万人の署名運動目標達成見込み

精神保健福祉の8団体が、厚生労働省に対し社会復帰施設整備費等国庫補助金に関する要望をするため、10万人の全国署名運動を実施した。お陰様で、兵庫県は家族会並びに精神保健福祉関係者の活動により、約9,300筆の署名が集まりました。

“10万人の署名運動目標達成見込み”たくさんのご署名ありがとうございました。

兵家連の電話相談業務

対象期間 平成15年1月～12月

[1] 相談内容と件数 (月平均102件) 1,226件

①家族・家庭（人生、家族、家庭生活、その他） 325件

②法律（家族問題、財産・金銭、事故・賠償、人権、その他） 20件

③経済・生活

(生計、所得保障、年金・手当・恩給、税金、住宅・設備、仕事、その他) 148件

- ④福祉サービス（在宅、施設・機関・窓口、福祉機器、介護・介助、その他） 200件
- ⑤生き甲斐つくり（趣味・余暇、社会参加、行事情報、その他） 230件
- ⑥保健・医療（保健・衛生、医療相談、医療費、医療関係機関、その他） 303件

[2] 地区別件数

- ①神戸市820件、②阪神南158件、③東播磨66件、④阪神北62件、⑤西播磨51件
- ⑥その他6地域69件。

[3] 当事者or家族等別件数 当事者644件 家族等582件

[4] 男or女別件数 男 702件 女 524件

明けましておめでとうございます

今年は「あなたが主役です」

兵家連 会長
西浦三郎

今年は大変厳しい年になりそうです。昨年7月には、厚生労働省が社会復帰施設の8割不採択、更に昨年12月には04年度の政府予算案において、小規模通所授産施設の運営費と無認可小規模作業所の助成金まで削減など、精神保健福祉関係の予算が大幅に削減され福祉後退の波が押し寄せております。兵家連は、これに対し精神福祉関係団体および他の2障害の団体と連携し、兵庫県の代表団を厚生労働省へ送り、抗議行動をしております。今後の政府予算案は社会保障制度の抜本改革を先送りしたまま、福祉の理念を無視して福祉など弱い立場の部分にしわ寄せをしております。

これからは、「あなたが主役です」、そして精神の障害を持つ家族・当事者の声を、国・県・市へ届けなければなりません。特に、今年は福祉の後退を止めるべく、家族会の結束を固める正念場の年であると考えますので、今後の兵家連の活動に注目し、あらゆる活動に家族の方が一人でも多く参加して頂くことをお願いする次第です。

◆
お詫びと
訂正◆

N.O. 44号の差し込み資料「兵庫県精神障害者社会復帰施設一覧表」に於いて、施設名の文字の誤りと施設名の漏れがありましたので、お詫びのうえ訂正と追加をお知らせ致します。

訂正 (正) GH「群咲」(姫路市)。

追加 小規模通所授産施設・アクアガーデン(尼崎市)。

追加 通所授産施設・さくらんぼの里(津名郡)。



兵家連では、毎週月～金の毎日、役員等による電話相談受付け業務を実施しておりますが、役員等の都合で応対して頂く相談員が不足する傾向にありますので、相談ボランティアをして頂ける方がありましたら、是非応援をお願い致します。

問い合わせは兵家連事務局（☎078-360-2618）まで。

兵家連活動日誌

〈役員の動き〉

7月

- 30 無年金障害者裁判 〈大阪地裁〉
(西浦)

8月

- 28 当事者団体との懇談会
(西浦・涌波・豊田・小林)

9月

- 3 近畿府連会長会議 〈エル大阪〉
(西浦・豊田・西村)

- 4 丹波地区情報連絡会議
(長寿の郷) (西浦)

- 7 施設整備費8割不採択抗議13団体兵庫大会 〈アステップ神戸〉

- 19 兵庫県グループホーム連絡会
(アステップ神戸) (西浦・小林)

月

- 20~21 近プロ家族会研修会奈良県大会
(西浦・綿貫他)

- 25 相談業務部会 (辻・他委員)

- 25 障害のある方への声かけ運動会議 〈県公館〉 (西浦・小林)

10月

- 1 施設整備費採択請願書、県議会へ提出 〈県議会〉 (西浦・涌波)

- 2 施設整備費採択13団体要望書、県に提出 〈兵庫県庁〉 (西浦)

- 8 第51回精神保健福祉大会実行委員会第3回会合

- 26 きょうされん全国大会実行委員会 (本條)

- 31 第47回兵庫県知的障害者福祉大会 〈和田山〉 (涌波)

- 31 第51回精神保健福祉大会
(神戸ポートピアホテル)
(西浦・小林・辻・山本・西谷)

月

11月

- 6~7 新アジア太平洋障害者10周年記念セミナー(2日間) (西浦・豊田)

11月

- 7 障害者職業自立支援事業終了式
(兵庫障害者職業センター) (小林)

- 13 退院促進支援事業連絡会
(のじぎく会館) (辻)

- 19 兵庫県グループホーム連絡会総会 〈アステップ神戸〉 (小林)

- 19 県立光風病院運営懇話会
(光風病院) (西浦)

- 19 人権相談業務関係職員連絡 〈のじぎく会館〉 (西村)

- 20 近プロ研修会実行委員会設立準備会及び第1回委員会開催
(総合福祉センター)

- 22 西播磨・姫路地区研修会 〈姫路職業訓練センター〉 (豊田)

- 25 障害者相談員合同会議 〈県福祉センター〉 (辻・山本)

- 26 但馬・丹波地区研修会1
(温泉町ホール) (西浦)

12月

- 7 兵庫県障害者福祉大会 〈篠山市〉
(西浦・辻・小林・山本・酒井)

- 8 障害者・雇用就業ネットワーク会議 〈県民会館〉 (小林)

- 9 障害者キャンペーン 〈三宮〉
(西浦・涌波)

- 10 近プロ研修会第2回実行委員会
(アステップ神戸)

- 12 作業所職員連絡会との懇談会
(西浦・涌波・豊田・小林)

- 16 理事会 〈婦人会館〉

- 17 近畿府連会長会議 〈エル大阪〉
(涌波・小林・本條)

- 19 県会議員および県との三者会合
(精神保健研究会) 〈県議会〉
(西浦・涌波・辻・小林)

- 24 04年度政府予算案抗議8団体集会 〈婦人会館〉
(西浦・涌波・豊田・小林)

KSKP

一九八四年八月二〇日第二種郵便

認可

毎日発行

定価 五十円

発行人 〔関西障害者定期刊行物協会/大阪市城東区東中浜二丁目一〇一十三

アド企画 気付

手帳サービス等一覧表 その1 (詳しくは、県市町の窓口へお問い合わせください)

市町名	内容	詳細
姫路市	市・民営バス無料利用権、鉄道プリペイドカード支給	市内在住、手帳1～3級(1.2級介護者1名含む)保持者 半年5,000円年間10,000円に限り山陽電鉄のプリペイドカード支給
	市民福祉金	1級：30,000円、2級：23,000円、3級：15,000円
尼崎市	下水道使用料の基本料金の減免	手帳1～3級、市民福祉金を申請した翌月以降に申請
	市バスの無料バスの発行	市内在住、手帳1～3級(1級介護者1名含む)、無料バス保健所で交付
	市民福祉金	市内在住1年以上、6歳以上の者 1級：41,400円、2級：34,200円、3級：27,000円
	重度障害者特別給付金	1級且つ外国籍のための制度的無年金者、月額25,000円
西宮市	市民福祉金	1級：54,000円、2級：40,800円、3級：31,200円
	重度障害者特別給付金	1級且つ外国籍のための制度的無年金者、月額25,000円
芦屋市	市民福祉金	1級：58,000円、2級：43,000円、3級：30,000円
伊丹市	市バスの無料乗車証の発行	市内在住1年以上1～2級、3級手帳提示により半額
	障害者(児)福祉金の支給	市内在住1年以上、前年所得が一定以内のもの。社会復帰施設入居者除く。1級：48,000円、2級：42,000円、3級：24,000円
	障害者ガイドヘルパー派遣	1～2級、市社会福祉協議会で実施
	福祉タクシー利用券の発行	市内在住1年以上 1級、窓口：市地域福祉課
宝塚市	市民福祉金	市内在住1年以上、本人または扶養義務者の前年所得が一定額以内のもの。月額、1級：50,400円、2級：35,400円、3級：25,200円
	重度障害者特別給付金	1級且つ外国籍のための制度的無年金者、年額 300,000円
	障害者配食サービス利用助成	1級、1日1食分の配達経費負担360円
	福祉タクシー利用券の発行	1級、基本料金分4枚/月、窓口：市地域福祉課
川西市	市民福祉金	1級：45,000円、2級：30,000円、3級：20,000円
猪名川町	町民福祉金	1級：45,000円、2級：16,000円、3級：8,000円
三田市	タクシー料金助成利用券	1級所持者H13年3月1日現在在住、1枚560円で年48枚支給
	市民福祉金	1級：40,000円、2級：33,000円
明石市	作業所通所交通費助成	精神障害者小規模作業所通所者、交通費実費全額
	障害者福祉金	1級：2,500円(月額)
	優待乗車券等の交付	1級、市バス、神姫バス、福祉タクシー山陽電車から一つを選択
加古川市	障害者福祉金	市内在住、月額1級：3,000円、2級：2,000円、3級：1,000円 申請の翌月支給、支給月：4月、8月、12月
	福祉タクシー	市内在住、1級所持、本人の所得税が非課税、社会復帰施設入居者で通所していないこと。
西脇市	市福祉年金	1級：24,000円、2級：18,000円、3級：6,000円
中町	福祉年金	1級：18,000円、2級：18,000円、3級：12,000円
	バス乗車券	1～3級 月額：2,000円の助成
	福祉タクシー利用券の発行	1～3級 基本料金分 月4枚
加美町	バス乗車券	1～3級 月額：2,300円の助成
	福祉タクシー利用券の発行	1～3級 基本料金分 月4枚
	福祉手当	1級：15,000円、2級：15,000円、3級：12,000円
八千代町	バス乗車券	1～2級 月額：3,000円相当のバス乗車券
	福祉年金	1級：18,000円、2級：18,000円、3級：12,000円
	福祉タクシー利用券の発行	1～2級 中型タクシー基本料金分 月4枚
黒田庄町	福祉送迎車運行事業	1～3級、1回につき100円、送迎利用条件あり
	福祉タクシー制度	1～3級 基本料金分 月4枚(所得制限あり)
	福祉年金	1～3級 18,000円
三木市	福祉年金	1～2級 月額：2,500円
吉川町	心身障害者福祉年金	1級：20,000円、2級：15,000円、3級：10,000円

手帳サービス等一覧表 その2 (詳しくは、県市町の窓口へお問い合わせください)

市町名	内 容	詳 細
高砂市	障害者福祉年金	1級 月額：2,500円、2級 月額：2,000円
	福祉タクシー券	1級、1乗車につき中型タクシー基本料金相当額を助成 年間48枚
加西市	養護年金	1～2級 月額：1,500円、年間 18,000円（所得制限あり）
	軽自動車税の免税（1級）	手帳1級所持者
小野市	福祉タクシー助成金	1級 初乗り運賃分の交付 月4枚 最大年間48枚
	福祉年金	年間 1級：25,000円、2級：15,000円、3級：10,000円
社町	福祉年金	年間 1級：15,000円、2級：15,000円、3級：8,000円
滝野町	身体障害者等年金	年間 1級：15,000円、2級：15,000円、3級：8,000円
	福祉タクシー助成金	1級 住民税所得税非課税世帯のみ基本料金分を助成
東條町	市民福祉金	年間 1級：15,000円、2級：15,000円、3級：8,000円
龍野町	福祉タクシー	1級 年間500円分を54枚支給
新宮町	福祉手当	月額：3,000円（精神障害による障害者年金受給者が対象）
御津町	重症心身障害者福祉年金	月額：3,000円（精神障害による障害者年金受給者が対象）
相生市	重症心身障害者福祉年金	精神1～2級または身障2級で市内在住1年以上、年額36,000円
家島町	船賃の助成	船賃の2分の1、1～3級、年24回を限度
夢前町	バス乗車券	1～3級 町内年間：30,000円
	福祉医療助成	1～2級、医療費全額補助
	老齢者等福祉タクシー助成金	1～3級 基本料金 年間40枚
神崎町	作業所等交通費助成	障害者年金受給者に対してバス運賃補助、年間24,000円程
	福祉タクシー利用券	1級 年間24,000円程
豊岡市	福祉タクシー利用券の交付	1級 1枚450円分 年間49枚
	市福祉金	月額 1級：3,000円、2級：2,500円、3級：1,300円
城崎町	町福祉金の支給	1～2級、月額2,000円
和田山町	配食サービス	火曜・木曜の夕食を弁当で提供（1食400円）
	優待乗車券交付	1～3級、町内路線バス町内料金無料（年間手数料1,000円）
柏原町	福祉タクシー利用券	1～3級 620円×4回×12ヶ月 町内在住の非課税世帯
篠山市	障害基礎年金	1～2級 税の免税・ホームヘルパーの派遣・ショートステイ
氷上町	福祉タクシー利用券	1～3級 620円×年12枚
青垣町	福祉タクシー利用券	1～2級 500円×年24枚 町内在住の非課税世帯
春日町	福祉タクシー利用券	1～3級 620円×年24枚
山南町	福祉タクシー利用券	1～3級 500円×年36枚
市島町	福祉タクシー利用券	1～3級 620円×年12枚
洲本市	福祉タクシー利用券	1級 中型タクシー初乗り運賃相当額 月4枚
西淡町	障害者見舞金	1～3級 每年12月1日現在の所持者に5,000円
三原町	福祉タクシー送迎サービス	1～3級 但し、町内片道200～400円および 町外片道500～900円の自己負担（所得制限あり）
南淡町	障害者見舞金	1～3級 每年12月1日現在の所持者に4,000円（年金受給者除外）
香寺町	社福協議会：訓練施設通園助成	1～3級 3ヶ月定期の半額助成
波賀町	社福協議会：歳末見舞金の支給	手帳所持者、町内在宅者1人当たり5,000円
神崎町	社福協議会：バス乗車券	1～3級 年間24,000円限度の回数券半額補助
神崎町	社福協議会：福祉タクシー利用券	1～2級 基本料金分を年間24枚支給
兵庫県	作業所通所交通費助成	通所にかかる交通費月額8,000円を超えた額の2分の1
兵庫県	県営住宅の優先入居	1～2級所持者のいる世帯、入居申し込み時申告
民間	全但バス バス運賃の減免	1～3級 5割引、定期3割引、介護が必要な場合のみ介護者含む
神戸市	精神保健福祉の制度	通院（薬含む）医療費の公費負担、高額療養費、福祉乗車証の交付、 障害者用駐車券の交付、障害年金、扶養共済制度、生活保護、 障害者加算、税制上の優遇措置などその他制度あり